

視覚障害 ナビ・ラジオ



ラジオ第2

放送日 日曜日 午後7時30分～8時00分
再放送 翌日曜日 午前7時30分～8時00分

NHKネットラジオ
らじる★らじる

インターネットでも
聞くことができます

見えない人、見えにくい人のための情報番組です。最新のニュース、生活支援、魅力的な生き方をお届けします！

トップページ

次回の放送

放送一覧

テキスト版

※一部、番組を
テキスト化しています

便利情報

おたよりははこちら

つぼみ
みつけた

メニュー

トップページ

次回の放送

放送一覧

テキスト版

便利情報

おたよりははこちら

つぼみみつけた



放送内容

トップ > 放送一覧 > 眼球使用困難症を知っていますか？

眼球使用困難症を知っていますか？

2020年11月22日（日）[ラジオ第2] 午後7時30分～8時00分
(再)2020年11月29日（日）[ラジオ第2] 午前7時30分～8時00分

放送内容

視力や視野といった視機能には問題がないにも関わらず、眩しさや眼の痛み、あるいは眼瞼けいれんなどのために、も
見ることが困難な人たちがいます。「眼球使用困難症」と言われるこの障害は、就労や日常生活に著しい影響をもたらす
かかわらず、国の法律で「視覚障害」と認められないため、福祉サービスなどの公的支援を受けることができません。番組
は2017年にこうした現状を伝え、社会の理解を求めてきました。



そして今年、ようやく事態が変わり始めました。当事者団体や医師がくり返し政府に要望を伝えてきた結果、厚生労働省が実態調査に乗り出すことを決め、研究班が結成されたのです。まさに「眼球使用困難症」が「障害」として認められるプロセスの、最初の一步が踏み出されたと言えます。その一方で、障害年金の支給を巡って争われた裁判では、当事者の訴えが退けられるなど、まだまだ困難な状況は続いています。

番組では研究班の座長を務める専門医をスタジオに招き、「眼球使用困難症」の病理や治療などの医学的な情報と研究班の状況を伝えるとともに、あらためて当事者の日常や思いに丹念に寄り添って、必要な支援とは何かを伝えます。

出演者

若倉雅登さん（医療法人社団 済安堂 井上眼科病院 名誉院長）

司会：中野淳アナウンサー

NHKハートネット 福祉情報総合サイト

[このサイトについて](#) [ハートネットへのお便り](#) [よくある質問](#) [サイトマップ](#)

NHK

[ご意見・お問い合わせ](#) [NHKにおける個人情報保護について](#) [放送番組と著作権](#) [NHKインターネットサービス利用規約](#)

Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation). All rights reserved. 許可なく転載することを禁じます。このページは受償料で制作しています。

